

適応がん種	大腸がん
レジメン名	mFOLFOXIRI
1 コースの日数	14日
投与方法	注射(点滴静注)のみ

### 投与スケジュール

	1コース(14日)	
	1日目	2～14日目
朝	点滴	休薬

\* 1 コース14日間を繰り返し行います。

### 内服(飲み薬)

使用薬剤	投与量	用法	薬効
オランザピン錠5mg (商品名:ジプレキサ錠)	1回 1錠	1日1回 夕食後	吐き気止め(1～4日目のみ)
デキサメタゾン錠0.5mg (商品名:デカドロン錠)	1回 8錠	1日2回 朝夕食後	吐き気止め・アレルギー予防(2～3日目のみ)

### 注射(点滴静注) (1日目のみ)

使用薬剤	投与量	投与時間	薬効
パロノセトロンバッグ	0.75mg	30分	吐き気止め・アレルギー予防
アロカリス注	235mg		
デキサート注	9.9mg		
イリノテカン注	150mg/m <sup>2</sup>	60分	抗がん剤です
オキサリプラチン注	85mg/m <sup>2</sup>	120分	抗がん剤です
レボホリナート注	200mg/m <sup>2</sup>	120分	5-FUの働きを助けます
5-FU注 (持続静注:インフューザーポンプ)	2400mg/m <sup>2</sup>	46時間	抗がん剤です

### 副作用

骨髄抑制(風邪をひきやすくなるなど)・末梢神経障害(手足のびりびり)・脱毛・下痢・便秘・吐き気など

\* 主な副作用を記載しています。副作用の現れ方や頻度には個人差があります。

### 注意点・備考

- \* 手洗いなどの感染予防・手足の保湿を心がけてください。
- \* 冷たいものに直接接触するのは避けてください。
- \* 下痢がひどい場合、水分補給には注意するようにしてください。
- \* 入浴時にインフューザーポンプの接続部を温める、濡らすなどの行為は避けてください。
- \* インフューザーポンプのルートを引っ張る、折り曲げるなどの行為はしないでください。